なわとびがんばりカード

和 年 組 名前(

めあて

ができるように, がんばります。

100 100

100

100

100

100

100 100

☆できたら
 営をぬりましょう。

んとにつ目でぬりなしよう。				
種 目		かし)	^{すう} 数
っょう 両足2だんとび(まえ)	5	10	20	50
竜足2だんとび(うしろ)	5	10	20	50
っょう 両足とび'(まえ)	5	10	20	50
っょう 両足とび(うしろ)	5	10	20	50
グーチョキパーとび (まえ)	5	10	20	50
グーチョキパーとび(うしろ)	5	10	20	50
かけ足とび(まえ)	5	10	20	50
かけ足とび(うしろ)	5	10	20	50
あやとび(まえ)	5	10	20	40
あやとび(うしろ)	5	10	20	30
こうさとび(まえ)	5	10	20	40
こうさとび(うしろ)	5	10	20	30
そくしんとび	5	10	20	30
かえしとび	5	10	20	30
にじゅうとび(まえ)	1	3	5	20
にじゅうとび(うしろ)	1	3	5	10
はやぶさ(まえ)	1	3	5	15
はやぶさ2(うしろ)	1	3	5	10
こうさにじゅうとび(まえ)	1	3	5	10



☆自分の級に色をぬりましょう。

しょきゅう 初級	(1ます~15ます)	6
ちゅうきゅう 中級	(16ます~30ます)	®
L 級	(31ます~45ます)	6
特級	(46ます~65ます)	6
名人	(66ます~84ます)	B

1年: 初級 2・3年: 中級 4・5年: 上級 6年: 特級 自分にあった級を達成できるようにがんばろう。

<上学にとぶためのコツ>

○わきをしめて、ひじを部心になわを聞そう。○顔を上げて、つま先でとぼう。

なわとびをするときの約束

○くつは運動ぐつをはきましょう。

Oかみが長い人はしっかりとむすびましょう。

Oフードのついている

脱はさけましょう。

なわとび やってみようカード

<## Same to be set of the control of the contr

めあて

ができるように、ちょうせんします。

☆ できたら Oを つけましょう。 右がて	~キたら ^ひ	左もできるようにしましょう。
☆ できたら Oを つけましょう。 右がて 種 首		The state of the s
	できた!	一(* ()で か洗のよこでまかして (の)
	右左	しいだんがくろっとまいる
180° (ワンエイティ)		
まえ⇔うしろ の つなぎわざ		- COA OBOUTERIE
かたうでくるくるターン		10 2 23 63 3 v 7.
まえ⇔うしろ の つなぎわざ	,	ほどきかかたら
ばってんフリーズ		いるからり
わざのさいごに うでで きめるポーズ		085/12
グリコ フリーズ		362 213
わざのさいごに 立って きめるポーズ		to take
あやとび 右うでが上ゆ左うでが上		the things of the tenth of the
こうさとび 右うでが上 左うでが上		
前後こうさとび		+1307210 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13
横にふってから はじめよう。		
背面こうさとび		A D
そくしんとび サイドクロス		し りょうほう . /
ハヤブサ あや二重とび		というないるのできまりす
交差二重とび		IJUNIZ 2013
そくしん二重とび 右うでが上り左うでが上		たたままで、
		Forize Entretions
トード (足ぬき交差とび)	1	」」」」のうた足でおたかでで
交差とびの下のうでを 足の下でまわす。		AND THE REAL PROPERTY AND ADDRESS OF THE PROPERTY ADDRESS OF THE PROPERTY AND ADDRESS OF THE PROPERTY ADDRESS OF THE PROPERTY AND ADDRESS OF THE PROPERTY
ゴリラとび		O TO THE SECOND
曽のまえで上下にひらいてまわし、		250
足をじゅんにぬいてとぶ。	1	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
おしりとび		1 Bulay (5)
とびすぎて、おしりをいためないように。		FN FN
		And the second local second se

<上手にとぶための「なわ」のじゅんび>

O しごいて のばそう。 グリップとなわで ひっぱらない!

このように!→

- \bigcirc グリップが くるくるまわる。 \rightarrow たくさんとんでも よれてこないよ。
- 〇 わきをしめ、かた覚でふんだときに、わきのたかさくらい。(はじめは ながめに。)

